

新着図書案内

2020年7月発行



『感染症大全』
 病理医だけが知っているウイルス・細菌・寄生虫』
 知ることが、あなたを守る。新型コロナ、寄生虫、性感染症、パンデミック。感染症を専門とする世にも珍しい病理医が語る、怖くて、おもしろくて、ためになる、えり抜きエピソード。

堤 寛 // 著 飛鳥新社

『雲と出会える図鑑』



身近なわた雲やすじ雲、巨大で迫力ある積乱雲、緑や赤に彩られた彩雲、神秘的な雲海や滝雲、不思議な形のレンズ雲や穴あき雲…。約380点の美しい写真で、雲のさまざまな姿を紹介。雲の見方・楽しみ方がわかる。

武田 康男 // 著 ベレ出版



『あかりの学校 心安らぐ手作りのあかり』

手作りのあかりには、心を癒す効果がある。心温まるあかりの手軽な作り方と、その役立て方を紹介。介護や病院、災害時などの活用事例も掲載する。巻末にコピーして使える型紙付き。

橋田 裕司 // 著 マール社



『あたたかい暮らしのヒミツ』

心と体と懐があたたかくなる「あたたかい暮らし」は、生活の質を向上させ、私たちの暮らしに幸せを届けてくれる。住まいづくりにおいて、優れた「温熱環境」を実現させるために必要な基礎知識を中心に紹介する。

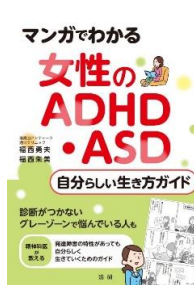
旭化成建材快適空間研究所 // 著 エクスナレッジ



『猫の腎臓病がわかる本』

猫の慢性腎臓病は、猫の死因としてつねに上位であり、猫たちの健康に重要な問題をもたらしている。猫と腎臓病の深い縁、腎臓病を遠ざける暮らし、診断と治療、ケアの方法について解説する。猫のイラストシール付き。

宮川 優一 // 著 女子栄養大学出版部



『マンガでわかる女性のADHD・ASD』

ADHD、ASDの特性を持つ女性に向けて、発達障害の基礎知識、対処法のヒントを、マンガを交えてわかりやすく解説する。書き込み式のADHD、ASDチェックリスト付き。

福西 勇夫 // 著 福西 朱美 // 著 法研



『上海フリータクシー』

野望と幻想を乗せて走る「新中国」の旅』

チャイニーズ・ドリームと現実との狭間で生きる人びとの本音とは？アメリカ人ジャーナリストが「話してくれたら運賃タダ」という奇抜なタクシーで都市と地方を行き来し、時代の重要な転換点にある中国を見つめた野心的ルポ。

フランク ラングフィット // 著 園部 哲 // 訳 白水社



『言葉を使う動物たち』

ゴリラは親を殺した密猟者について手話で表現する。韓国で育った象は韓国語を話し、韓国人にはそれがわかる。人間の言葉と同じ機能を持つ動物の「言葉」の事例を多数示す。2016年オランダ語のベスト哲学書ノミネート作。

エヴァ メイヤー // 著 安部 恵子 // 訳 柏書房

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
 *紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。または出版社より許諾を得ています。





『一般論はもういいので、 私の老後のお金「答え」をください!』

年金なんてもらえないと思っている女子がやるべきことを示す。誰にでも当てはまる正解はない。その人それぞれの生き方にマッチした答えに出会うため、仕組みを理解し、知恵を身につける。現状を整理し、計算する方法を伝える。

井戸 美枝 // 著 日経BP

『プログラミング言語大全』

数あるプログラミング言語の中から、広く使われているもの、歴史上重要なものを厳選・収録した“図鑑”。開発者から、影響を受けた・与えた言語、文法上の特徴、開発に役立つ関連キーワードまでを簡潔に紹介する。

クジラ飛行機 // 著 技術評論社

『パトリックと本を読む 絶望から立ち上がるための読書会』

もっとも才能のあった教え子が罪を犯した。教え子パトリックとの面会のため拘置所に通う教師で法学生のミシェル。ともに本を読むことで、貧困からくる悪循環にあえぐ青年の心に寄り添おうとする。自己発見と他者理解の記録。

ミシェル クオ // 著 神田 由布子 // 訳 白水社

『世界一美しいメダカの育て方 トップブリーダーが教える飼育と繁殖』

美しい写真とイラストで、メダカのすべてがわかる! 定番種から新種までを収めた品種図鑑をはじめ、丈夫に育つ正しい飼い方、美しいアクアリウムの作り方、初心者でもできる繁殖術、メダカとの幸せな暮らし方などを収録。

戸松 具視 // 監修 エクスナレッジ

『海の極小!いきもの図鑑 誰も知らない共生・寄生の不思議』

東京の海で見つけた、コケムシやゴカイ、カラフルなウミウシにホヤ、イノチヅナアミヤドリ、そして新種のヨコエビ類…。捕食、子育て、共生・寄生など、海中の小さないきものたちの驚くべき生態を紹介する。

星野 修 // 著 築地書館

『考えるナメクジ』

人間をしのぐ驚異の脳機能』

論理思考も学習もでき、壊れると勝手に再生する、ナメクジの1.5ミリ角の脳。ナメクジ博士が、ナメクジとはどんな生き物なのかを解説し、人間をはるかにしのぐナメクジの「脳力」などを紹介する。

松尾 亮太 // 著 さくら舎

『もうダメかも』

死ぬ確率の統計学』

人生の華奢な1年目のハザードは、地球1周以上の距離をバイクで走るのと同じ。予防接種、ギャンブル、交通機関、失業などにおけるあらゆる死の確率を「マイクロモート」概念で分析。ストーリー形式で解説するリスク大全。

マイケル プラストランド // ほか著 松井 信彦 // 訳 みすず書房

『アインシュタインの影』

ブラックホール撮影成功までの記録』

銀河の中心にある巨大ブラックホール。その見えざる影を追い、ブラックホールの写真を撮るという難題に挑んだ天文学者たちの物語。撮影プロジェクトで日本チームが果たした役割を補足した解説も収録。

セス フレッチャー // 著 渡部 潤一 // 日本語版監修 沢田 博 // 訳 三省堂

『富士山境目図鑑』

境目だから面白い、五合目の地質と動植物』

富士山の五合目～六合目の山腹を一巡する「御中道」は、高山帯と亜高山帯の境界付近に位置する。この境目にスポットをあて、過去の火山活動の跡や、火山・高標高の厳しい環境で生き抜く植物・生き物について専門家が解説する。

山梨県富士山科学研究所 // 著 丸善出版

『ニューヨーク・タイムズが報じた100人の死亡記事』

死は、人生を呼び起こし、過去に光を当てる。リンカーン、ヒトラー、スティーブ・ジョブズ、マイケル・ジャクソンなど、近現代史を体現する100人の死亡記事をとらえ、その生き様と死に様を紹介する。

ウィリアム マクドナルド // 編 矢羽野 薫 // ほか訳 河出書房新社

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。

